



白五小だより

平成27年10月5日(月) No.18

白河市立白河第五小学校 発行責任者 嶋 忠夫

TEL 0248-28-2004 / FAX 0248-28-2042

西白河地区小学校陸上競技会 がんばりました!

10月1日(木)「しらかわカタールスポーツパーク 陸上競技場」を会場に、第39回西白河地区小学校陸上競技会が開催されました。本校からは23名の選手が出場しました。体育館で行われた開会式では、6年の菊田健登さんが旗手を務めました。

これまで練習した成果を存分に発揮する場です。子どもたちは緊張の中にも、「自己ベストめざしてがんばるぞ」という強い気持ちを感じられました。

競技が始まると片桐監督の指示のもと、子どもたちは自分たちでアップをしたり、召集場所に移動したり、早めの食事をして競技に備えたりと自主的に動く姿が見られました。また、選手のサポートを行う子どもたちは、選手の運動着を預かったり、発表になった記録を写してきたりと大活躍でした。6年生が一丸となって競技会に臨むことができました。どの種目でも、子どもたちは全力で競技し、多くの選手が自己ベストの記録を打ち出すことができました。



子どもたちの競技に大きな声援をいただきました保護者の皆様、地域の皆様に感謝申し上げます。また、競技役員としてお世話になりましたPTAの早津英二会長さん、菅原敏行さん、大変お世話になりました。ありがとうございました。

子どもたちが学校に戻ると、昇降口には入賞者を称える垂れ幕が掲げられていました。結果速報を受けた用務員の金岡さんがすぐに書いて子どもたちを迎えてくれました。

白河五小、みんなで取り組んだ陸上競技会でした。

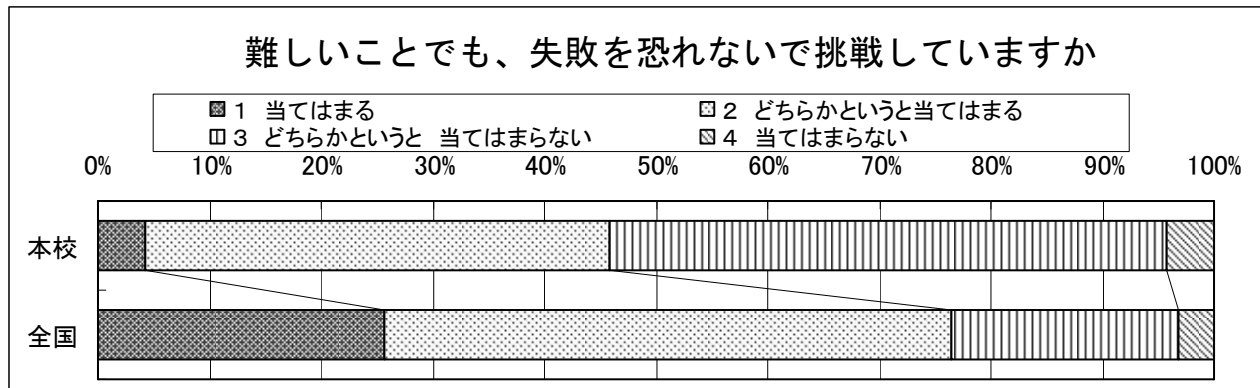
入賞者を紹介します!おめでとう!

男子	100m走	第3位	鈴木 陸	13秒76
女子	800m走	第7位	大吉 真奈加	2分50秒7
男子	走り高跳び	第8位	関 雄斗	1m20

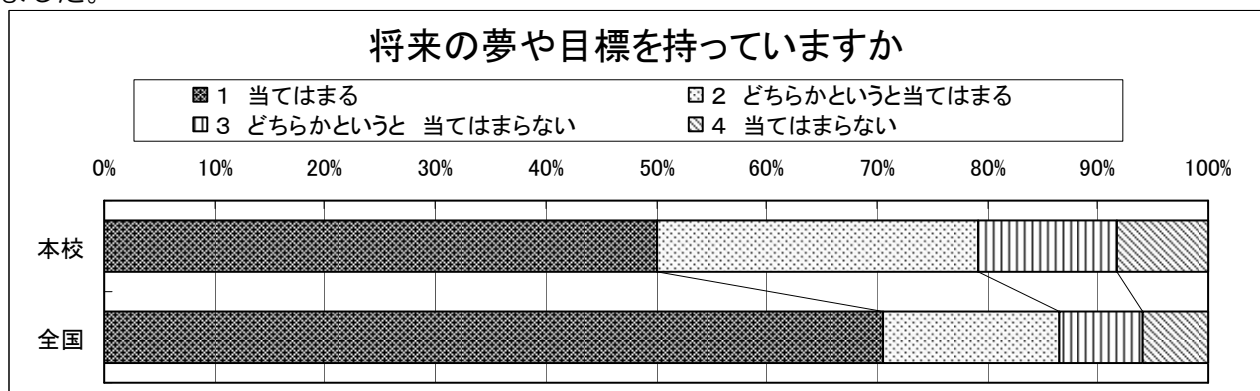


夢に向かって！健太・康太さんに学ぶ！

9月30日に、平成27年度の全国学力・学習状況調査の結果と考察を公表いたしました。調査の中に、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」という質問がありました。本校の結果を見ると、「当てはまる」もしくは「どちらかという当てはまる」と答えた児童の割合が、全国に比べて低いことがわかります。



また、「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対しても全国に比べて低いことがわかりました。



では、子どもたちは夢や目標を持っていないのでしょうか。先日の授業参観で、6年生は道徳の授業を見ていただきました。「自分らしさを生かす『あこがれのパティシエ』』という主題で、自分の個性や長所を知り、将来に生かしていこうとする心情を育てる授業でした。多くの子どもたちが自分の夢をしっかりと持っていること、それに向かって努力していることを知り、大変うれしく頼もしく思いました。



授業参観後に行われた「健太・康太」さんのコンサートでは、夢に向かって努力しているお二人の生きる姿を直に見せていただいたように思います。聴かせてくれた「DIAMOND BLUES」という曲の中の「流した涙や汗は ちゃんと力になる」「だれだって本当は ダイヤモンドの原石 磨けば光るダイヤモンドのように」という歌詞は、お二人のどんなつらいことも乗り越えて夢を実現させるという強い意思が感じられました。



子どもたちは、様々な可能性を持ったダイヤモンドの原石です。しかし、夢に向かって努力していくことなしには輝くことはできません。昔から「玉磨かざれば光なし」と言われています。ぜひ、子どもたちには、自分の夢に向かってつらいことにも挑戦する気持ち、夢に向かって努力する気持ちを育てていきたいものです。

